



琢磨

主造律
自創規

朝日中通心

生徒数 (令和元. 7. 1現在) 総数 312 名
1年 113 名 2年 94 名 3年 105 名

令和元年 12月 17日

自分の生き方を求め 今を大切に
朝日中生を育成する

奄美市名瀬朝日 29番地 1
TEL 52-1195 FAX 53-5650

HP: <http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/>

「寒さを知っている木ほど大きく成長する」

校長 今村 典盟

いよいよ二学期も終わりに近づき、今年も二週間あまりを残すところとなりました。二学期も、いろいろなPTA活動や体育大会、学習発表会、校内ロードレース大会、PTAなどに御協力、御出席いただきありがとうございます。皆様方に深く感謝いたします。

二学期、特に印象深く残っていることは、体育大会、学習発表会、校内ロードレース大会等の行事の中で、生徒たちが力一杯頑張ってくれたことです。本番に向けて準備の段階からそれぞれが自分の持てる力を発揮すべく精一杯取り組み、素晴らしい成果が見られました。今後も生徒たちの活躍を期待します。子どもたちの行事に取り組む真剣な姿勢とみんなの力を合わせて作り上げていこうとする姿には感動すら覚えました。「ありがとう」

さて、今年も寒い冬がやってきました。この寒さで山のハゼの木は素晴らしい紅葉を見せてくれようとしています。やがて落葉し、新しい芽を吹いてきます。

「寒気の強い年には、春になって木々の緑が繁茂する。人間は逆境に鍛えられて、はじめて大きく成長する。すべて皆同じである」とよく耳にします。

暖冬だと秋の紅葉もさえません。人間も甘やかされて育つと輝きを失いがちです。時には、意図的に不足を与えましょう。我慢させ耐えさせましょう。仕事を与えましょう。責任を持たせましょう。恥もかかせましょう。いやな思いもさせましょう。人間が成長する上で大切なことです。

認め、叱り、褒め、励まし、「やる気」を助長し、大きな苦しみを経験させることで人間は大きくなる。

まもなく冬休みがやってきます。来年に向けての抱負や目標を決めて欲しいと思います。「一年の計は元日にあり」といいますが、ぜひこの機会に親子で十分話しあってください。

また、三学期は、学習面において、一・二学期をしっかりと振り返り、苦手な教科や単元の復習をするなど計画をしっかりと立てて取り組み、新しい学年に向けて本気で取り組んで欲しいと思います。

一・二年生は、一月十五・十六日にこれまでのテストのやり直しをするなど鹿児島県定着度調査があります。苦手教科・単元の復習をしっかりとしましょう。

三年生は、いよいよ勝負の学期がやってきます。親子で将来の夢を語りながら、しっかりと自分の進路を決定し、それに向けて悔いの残らないよう本気で懸命頑張ってくださいと思います。



趣向を凝らした発表もたくさん



笑い声と拍手が、校舎内に響き渡りました



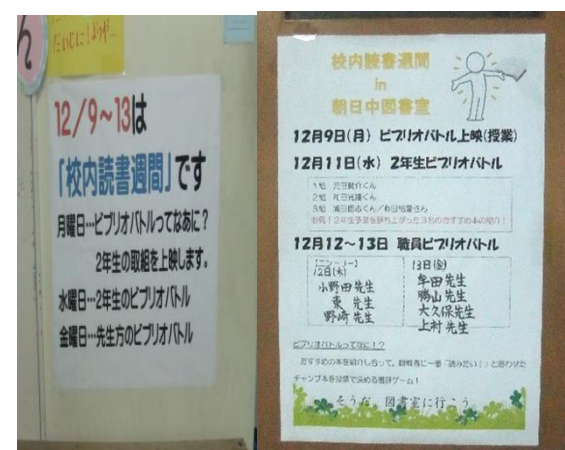
じっと聞き入る生徒の様子

昭和のプロレス中継か！ 立ち見もいっぱい ビデオバトル

電子化が進む中で、活字離れを心配する声がありますが、朝日中では心配はないかもしれません。本年度、国語科の授業でビデオバトルが実践されていきました。その後・・・

十二月九日～十三日の昼休みに二年生の代表の生徒と先生方による本の紹介が熱く語られました。特に、先生方の紹介では、図書室に入りきれない生徒が窓際にもたくさん、教師と生徒が一体となつて楽しむ姿は大変すばらしいものでした。先生方と生徒の距離が更にグッと近くなったような時間でした。本を借りる生徒がこれまで以上に増えることを期待しています。

状況を伝えたくて写真をたくさん掲載しました。子どもたちからも話しを聞いてみて、家庭で話題にしていただけだと思えます。本校の図書室の本は、保護者も借りることができます。



1月行事

- 9日(水) 始業式 大掃除
- 10日、11日(木) 3年実力テスト
- 15日(水) 1、2年鹿児島学習定着度調査 健康教室 1年生
- 16日(木) 1、2年鹿児島学習定着度調査
- 17日(金) クリーン登校

- 21日(火) 鹿児島まるごと味わう給食週間 給食教室
- 24日(金) 子どもと一緒に読書の日週間
- 28日(火) 学級生徒会
- 30日(木) 生徒会専門委員会・代議員会
2年和光園訪問

2 学期学校評価保護者アンケート（自由記述）について

学力に関する事項	学校生活や行事に関する事項	部活動・家庭、地域での生活について
<p>(1) 宿題に関する事項</p> <p>① 時々ですが、各教科からそれぞれ宿題が出されて宿題を終わらずだけで大変そうな時があります。</p> <p>② テスト範囲（ワーク）が広すぎてそれをすることが精一杯になっているように感じます。普段からワークを進めるようにしてテスト前は、わからないところを理解できるように時間を使わせてあげたいです。</p> <p>→ 全生徒に共通した宿題として日記と宅習帳が一体となった生活の記録があります。また、教科によっては、授業のある日や週末課題として宿題の提出を求めている教科もあります。本校の最重要課題である学力の向上を目指しつつ、宿題の量、内容を精査し、保護者の協力を得ながら、より望ましい家庭学習の在り方について検討していきたい。補助教材の活用の仕方についても授業などで効果的に活用できるように授業改善に努めていきたい。</p> <p>③ 夏休みの宿題をなくしてほしいです。中学生とはいえ、親が手伝わないといけないこともあります。とても負担に感じます。</p> <p>→ 宿題については精査して加重負担にならないように提出してあります。長期休業の意義を考え、更に精査しつつ効果的な課題になるよう質の向上を目指したい。</p> <p>④ 学習の習慣を身につけさせなければ、ただ「やりなさい、やりなさい」、「これはだめ」でなく、中学生の特性や思春期という成長過程を考えて先生方も取り組むべきではないでしょうか。</p> <p>→ 学級はもちろん集会などでも家庭学習の意義を伝えているところです。更に家庭の協力を得つつ、家庭学習の定着を図りたい。</p> <p>(2) 授業に関する事項</p> <p>① 授業をよく聞く、真剣に受けることが大切であることがしっかり子ども達に伝わっているか、また、授業は子ども達をしっかり引きつけているかを日々問いかけながら頑張ってください。</p> <p>→ 生徒に興味を持たせ、集中できる授業の実践は、永遠の課題です。</p>	<p>(1) 学校行事に関する事項</p> <p>① 相撲体操での服装の指導が気になりました。</p> <p>→ 今年度から服装については、着用も選択の一つとして周知しました。地域に周知もしました。今後更に、意義を周知していきたい。</p> <p>② 体育大会の時期を10月にしてほしい。気温が上がり、9月でも暑さが厳しいので、生徒や見に来る祖父母の方、小さいお子さんが熱中症など体調を崩さないようにもう少し、涼しい時期にしてもらいたいです。</p> <p>→ 時期を変更するのは、様々な行事との関係が生じるため大変厳しい。熱中症対策はプログラムの改善や水分補給の時間確保、全てのテントを設置するなどの対策を実施している。今後、更に熱中症対策を推進していきたい。</p> <p>③ 合唱コンクールや学習発表会などは中学生のいない地域の方から、見学したかったという声を聞きました。生徒たちの頑張っている一生懸命取り組んでいる様子は本当にすばらしいので、一人でも多くの方にその姿をみていただけたら、保護者としても生徒自身にもよいことではないかと思う。</p> <p>→ 地域内の各店舗や病院に依頼し、ポスターなどを掲示していただきました。更に周知に努めていきたい。</p> <p>④ 地区総体後の期末テストをもう少しずらして（7月下旬）ほしいです。テスト勉強する日数が足りないと思います。又は、地区総体をもっと早く終わるようにしてほしいです。</p> <p>→ 厳しい日程ではありますが、成績処理や授業の進展などを考えると現状を変更するのは困難です。テスト計画表を早めに提案するなど、計画的な学習が進められるように改善していきたい。</p> <p>⑤ 家庭訪問を家に来てもらうか学校での面談かどちらか選べるようになってほしい。</p> <p>→ 家庭訪問については、今年度その効果について廃止、短縮、現状維持を含めて職員間で議論されているところです。また、PTA役員会や代議委員会でも議論したところです。今後さらに研究を進め、よりよい在り方について検討していきたい。</p> <p>(2) 校則に関する事例</p> <p>① 男子生徒の髪型の基準がわかりません。</p> <p>→ 校則については、機会がある度に集会などで確認しているところです。わからない部分につきましては、事前に学校に問合せをお願いします。</p> <p>② 爪の確認指導強化をしてほしいです。</p> <p>→ 家庭での確認、声かけがもっとも重要なことです。学校では、体育の授業や給食当番の爪を確認し、指導しており、各学級には爪切りを設置してあります。</p>	<p>(1) 部活動に関する事項</p> <p>① 家での学習（宿題を含む）もだいぶ慣れてきて、夜10時くらいまでにはどうにか寝ることができるようになってきました。それでも朝練となると、普段より30分早く起きなければならず、いねむりをこぎながら朝食を食べている子どもをみると、朝練は・・・と思ってしまう。心も体もまだまだ成長期であり、少しでも体を休めてほしいと思います。</p> <p>→ 部活動の朝練については、生徒、保護者の要望を受け、顧問の協力を得て実施しているところです。部活動に関するガイドラインが出され、本校でも平日1日、土日のうち1日の休みを実施しているところです。また、平日2時間、休日3時間以内の部活動の実施について、顧問の先生と確認しているところです。生徒や先生方の加重負担にならないように、今後も声かけ、指導を実施していきたい。</p> <p>(2) 家庭生活について</p> <p>① 自宅では、スマホを片手に軽く一時間はひっくり返っているのは当たり前。ラインや無料サッカーゲームをしているようです。こちらが様子をうかがってれば、2～3時間はそのままです。</p> <p>→ SNSの利用の仕方や使いすぎにより、様々な問題が生じてします。学校では、繰り返し、指導や講話などを実施していることです。しかしながら、管理については、家庭が主となります。来年度のPTA総会等で本気で保護者一丸となって取り組む環境を醸成する必要を強く感じています。ぜひ保護者の協力をお願いします。</p> <p style="text-align: center; background-color: yellow;">その他</p> <p>(1) 給食では、残食0を目指しているのか、おかずを先生がついでまわることがあるようです。食べられる加減をすることも食育なのではと思います。中学生ではどれだけの量が必要かを伝えて、それぞれがおいしく食べられる量をもっと気にしてほしいと思います。毎日の給食がいつも大変そうにしています。</p> <p>→ 成長期にある生徒が栄養について考えられるように毎年、食に関する講話などを実施しております。今後更に、食育の推進を進めていきたい。</p> <p>(2) 先生方には、まず子供達の表情や何気ない言動から抱えている悩みに気付く心の余裕を求めます。</p> <p>→ 生徒理解について更に研修の充実や情報共有を深化させ、生徒の悩みに気付くように努めていきたい。働き方改革をより一層進め、家庭、地域の理解を深めつつ、保護者との連絡態勢を密にして、生徒指導に努めていきたい。</p>

御意見をまとめて掲載しましたが、PTA役員会や学級PTAなどでも報告していきたいと考えております。